

はあもにい

第46号

第46号 発行/2025(令和7)年3月31日 藤沢市青少年指導員協議会 発行責任者/金子真由美 編集/広報委員会



2025年1月26日(日)
藤沢市民会館大ホール

JUMP UP U-20 WINTER CONCERT は、中学生以上
20歳以下の青少年による音楽活動の発表の場です。



毎年恒例の青少年によるコンサート。今年度は13組のグループが出演しました。
当日会場には鈴木市長が出演者の皆さんを激励に来られ大変盛り上がりしました。
演奏後にいただいた出演者のコメントをご紹介します！

Swag Girls

普段とは違う雰囲気の
LIVE ができてよい経
験になりました。
今後のバンド活動頑張
ります。

MINIMUMs

アクシデントもありま
したが自分達の全力は
出せたと思っています。
ありがとうございました！

Libera-rhythm

思い残したことは
ありますが、
とても楽しかった
です！！

白と珈琲

めっちゃ楽しかった。
運営さんがすごく丁寧
に対応してくれたので
楽しめました！ありが
とうございました！

ころりぼっぴきやんでい
広いステージで歌えて、沢
山の歓声を受け取って血が
沸き立っています！

のんせんす

最後のライブが
JUMP-UPで良かった
と思うことが出来ま
した。来年は観客とし
て参加したいです。

にーな

3回目の出演で楽しか
ったです。JUMP UP
には楽しい思い出が沢
山できました。青春で



★中学生以上 20歳以下の青少年による音楽発表★
2025.1.26 (SUN) in 藤沢市民会館 大ホール
START 13:00~
(OPEN 12:30~)

Quatre

最高にロックでポップ
でハッピーな一日でし
た！！

るーな

とても緊張しまし
たが、楽しく演奏出来
ました！ありがとうございました。

SUMMIT

楽しかったです。
またやりたいです！！

潜潜

お客さんと一緒に盛り
上がる事ができて
楽しかったです！

Retry Rabbit

めっちゃめちゃ楽しか
ったです！
ありがとうございました！

Sunlit

とても楽しかったです！
JUMP UPに携わった
方々並びに、出演者の皆
様 全員に感謝していま
す！ありがとうございました！



本市、姉妹都市であるマイアミビーチ市(アメリカ合
衆国フロリダ州)のマイアミビーチ高校ロックアンサ
ンブル部とのビデオメッセージ交換や、マイアミビー
チ市訪問団の登壇を通して音楽交流を行いました。

詳しくは人権男女共同平和国際課ホームページへ ⇒



どう守る？デジタルネイティブの子どもの脳

講師 スマホ依存防止学会(PISA) 代表 磯村 毅 氏

【プロフィール】

名古屋大学医学部、同大学院卒後、テキサス大学研究員。
帰国後、名鉄病院呼吸器科にて禁煙支援に従事。河合塾との取り組みを通じ「リセット禁煙」を開発。
現在は、トヨタ記念病院禁煙外来、トヨタ自動車診療所医師を兼務するかたわら、予防医療研究所代表。
専門は呼吸器内科学、依存症心理学。藤田保健衛生大学客員教授。動機づけ面接トレーナー。
日本医師会認定産業医。子供をデジタル認知症から守る会主宰。
ゆるーい思春期ネットワーク代表世話人。NHK ためしてガッテンへの出演の他、著書に「二重洗脳－依存症の謎を解く」、「リセット禁煙のすすめ」、「親子で読むケータイ依存脱出法」などがある。



スマートフォンやタブレットのようなデジタル媒体がごく当たり前のように身近にあるこの時代。小学生でも多くの子が所持しており、中学生・高校生になると持っていない人を探すほうが難しくなるほどです。

このようにデジタル媒体は子どもにとっては非常に身近なツールですが、子どもの脳に与える刺激は非常に強く、依存性が強いことがわかってきました。一度でも使うとその強い刺激を脳が求め、もっと使いたい、もっともっと使いたいという欲望に駆られやすくなります。そして欲望のままにスマホゲームをしたり動画を見続けたりすると、脳の前頭前野に障害が生じ、キレやすく感情的な子どもになりかねません。また運動機能や認知機能に関わるドーパミン神経系に影響を及ぼし、喜びの感情や意欲が低下するという怖さもあるのです。

子どもをスマホ依存にしないために

- ✓ 身近な親同士が協力し、極力スマホを持たせる年齢を遅らせる
- ✓ すでに持っている子どもには、時間制限を設けて使用時間を減らす
- ✓ 保護者自身がスマホの怖さを学ぶ



スマホ依存は医者や薬で治せるものではありません。親自身がスマホの脅威から子どもを守りましょう。

教職員と青少年指導員との情報交換会

2025年2月5日(水)
藤沢市民会館第2展示集会ホール

「スクールロイヤーとまなぶ会」

講師 藤沢市教育委員会教育指導課 スクールロイヤー 大山 俊男 氏

スクールロイヤーとは学校で発生する事故や著作権等さまざまな問題について、子どもの最善の利益を念頭に置き、法的観点から学校に助言を行う弁護士のこと。一番多い事案はいじめ問題で、問題を過小評価せず適正にとらえることと、そして救える子どもを一人でも増やすよう務めているというお話でした。



全体研修【ゲーム指導】

11月21日(木)

秩父宮記念体育館 メインアリーナ

講師 神奈川県立青少年センター指導者育成課 狩野 陽士 氏 青木 祐樹 氏

「初めて会ったその日から」楽しめるゲームを〈出会いのゲーム〉⇒〈知り合うゲーム〉⇒〈グループで課題を解決するゲーム〉の順番で指導していただきました。失敗する(できない)と笑いが起きて活気づき、笑いがあるとコミュニケーションも取りやすくなる。どのゲームも地域のイベントで活用してみたい内容でした。また、子どもと接する際に大切にしているポイントとして、「手助けはするが邪魔はせず、求められたらアドバイスできるように観察するのが大事」と教えていただきました。



★銃と的★ 右手で銃、左手で的を作り、「バキューン」のかけ声で銃と的を入れ替える。

★数拍手★ リーダーの言った数に1を足した数だけ拍手する。次にリーダーが言った数から1を引いた数だけ拍手する。



★7-11(セブンイレブン)じゃんけん★

2人組を作り好きな数を出してじゃんけん。合計が7になったらハイタッチをして新しい相手を探す。次に3人組で合計11になったらジャンプでハイタッチ。禁断のグー「0」を出した人はいるかな？

★ラインナップ★ 誕生日順、朝起きた時刻などの基準に沿って整列する。ゲームをしながら子どもたちの睡眠時間や体調を知ることができる。「無言で」「無言でさらに指は使わない」など条件を加えると盛り上がる。



☆最後はお楽しみの「パン食い競争」でにぎわいました。ごちそうさまでした！

7月はこども家庭庁主唱の「**青少年の非行・被害防止全国強調月間**」です。

青少年指導員も関係団体と協力して、街頭指導や青少年への声かけを行いました。

7月1日(月)藤沢駅周辺(雨天中止) 7月2日(火)辻堂駅周辺

街頭指導キャンペーン

年末特別街頭指導キャンペーン

12月2日(月)藤沢駅周辺

12月3日(火)湘南台駅周辺

春季特別街頭指導キャンペーン

2025年

3月13日(木)藤沢駅周辺



非行防止・薬物乱用防止を呼びかけながら、啓発物品を配布しました。

夏期特別街頭指導パトロール

7月22日(月)～8月20日(火)

青少年課主催で

藤沢駅周辺と湘南台駅周辺の夜間パトロールを実施しました。

非行防止ポスター展

10月29日(火)～11月 4日(月) 本庁舎 1階ラウンジ
11月12日(火)～11月19日(火) 分庁舎 1階ロビー

青少年指導員協議会では、市内の中学生から非行防止ポスターを募集しました。

応募作品の中から選ばれた優秀作品を紹介します。(順不同・敬称略)

会長賞(2名)



朝妻 りりか
片瀬中 1年



坂間 美音
片瀬中 2年

副会長賞(4名)



中川 瑚珠
片瀬中 1年



小野 幹太
片瀬中 2年



平嶋 夕愛
大庭中 2年



天野 桜
高浜中 2年

佳作(6名)



三原 多美子
鵜沼中 1年



川上 玲
片瀬中 2年



上島 美鈴
片瀬中 2年



清水 虹莓
片瀬中 1年



伊藤 珠希
片瀬中 1年



岡田 奈央
片瀬中 1年

令和6年度受賞者

神奈川県青少年指導員表彰

市川 聡子(湘南台) 柳瀬 陽子(湘南台)

神奈川県青少年育成活動推進者表彰

内藤 恵(片瀬) 小藤 千鶴子(鵜沼)

藤沢市表彰

須田 容子(辻堂)

藤沢市教育文化貢献者感謝会表彰

武笠 久美(御所見) 鍵和田 千代子(御所見)

岩田 直子(遠藤) 大村 順子(遠藤)

箭竹 恵美(遠藤) 後沢 恵子(長後)

小林 朋子(善行) 齊藤 正枝(善行)

佐藤 八千代(藤沢東部) 由川 薫(湘南台)

(順不同・敬称略)

表彰された皆さま、おめでとうございます

はたちのつどい

『Re:NOTE～優しさで紡ぐ明日へのハーモニー～』

2025年1月13日(月・祝) 藤沢市民会館



二十歳を迎えた市民 4,375 名をお祝いしました。
ライブ感覚で楽しめる式典を目指して実行委員の皆さんが企画・運営をし、青少年指導員は受付を担当しました。

青少年指導員の活動内容については、
右記の二次元コードよりご覧ください。



編・集・後・記

今年度より紙面がカラー版に一新しました。ひとりでも多くの方の目に留まり、青少年指導員活動に興味関心をもっていただける広報紙を目指し、委員一同スキルアップしながら取り組みたいと思います。